

2012—13 シーズン安全報告書

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解を賜り誠に有難うございます。
当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振りかえるとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、ご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社裏磐梯高原ホテル
(裏磐梯スキー場)
取締役社長 林 賢一

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社は「安全基本方針」を以下のように定め、社長以下職員に周知徹底しております。

- ①一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
- ②輸送の安全に関する法令及び関連する規程類を遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③職務の実施に当り、推測せず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱をします。
- ④事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を取ります。

(2) 安全目標

索道輸送安全目標は「人身傷害事故 0 件」でした。結果、索道人身傷害事故は発生しませんでした。引き続き目標達成に向けて取組む所存です。

事故等の発生状況とその再発防止措置

- ①索道運転事故（索道人身事故）
本年度事故等発生なし。今後とも事故防止に努めてまいります。
- ②災害
本年度災害等発生なし。
- ③インシデント（事故の兆候）
国土交通省へのインシデント報告は有りません。
- ④行政指導等
行政指導は受けておりません。

3. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取扱いについての安全教育を実施しています。

(2) 緊急時対応訓練

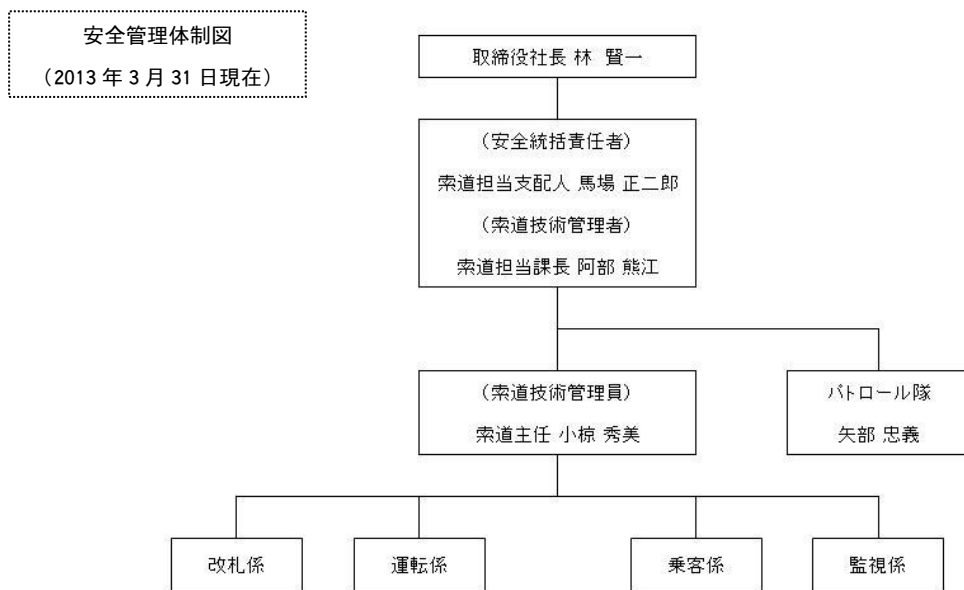
シーズン開始前に全社員を対象として避難訓練を実施しています。

(3) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、索道設備の点検・修理を行い、施設の整備を実施しています。

4. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の職務を明確にしています。



5. 利用者の皆さまの連携とお願い

(1) より安全で信頼される索道をつくるため、皆様からお寄せいただいた声を真摯に受け止め役立ててまいります。

(2) リフト乗車時の注意事項

- ①リフト利用に不安なお客様は、係員にお申し出下さい。
- ②空き缶・煙草の吸殻・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。
- ③搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- ④衣服・携帯品・髪の毛などが施設に巻き付かないように注意して下さい。
- ⑤改札後は係員の指示に従って下さい。

6. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字湯平山 1171

株式会社裏磐梯高原ホテル（裏磐梯スキー場）

TEL 0241-32-2211

FAX 0241-37-1001